

平成 27年 3月 11日

## サイエンス・ダイアログ 実施報告書

1. 学校名・担当者氏名: 茨城県立竹園高等学校 吉澤 靖 \_\_\_\_\_
2. 講師氏名: Dr. Amrit K. NANDA \_\_\_\_\_
3. 同行者氏名: Ms. Erina SHIMAMURA \_\_\_\_\_
4. 実施日時: 平成 27年 3月 10日 (火) 11:50 ~ 12:50 \_\_\_\_\_
5. 参加生徒: 2年生 44人、 年 年生 人、 年 年生 人 (合計 44人)  
備考: (例:理数科の生徒) 理系生物選択者と理系希望者 \_\_\_\_\_
6. 講演題目: (英文) How scientists are trying to feed the world. \_\_\_\_\_  
(和文) 科学者達は世界を養うためにどのようなことをしているか。 \_\_\_\_\_
7. 講演概要: 講演者の自己紹介、農作物の品種改良について、日本での研究について
8. 使用言語: 英語 \_\_\_\_\_
9. 講演形式:
  - (1) 講演時間 35 分 質疑応答時間 15 分
  - (2) 講演方法 (例: プロジェクター使用による講演、実験・実習の有無など)  
プロジェクター使用による講演 \_\_\_\_\_
  - (3) 通訳 (例: 同行者によるサポート、外国人研究者本人による日本語説明)  
同行者によるサポート \_\_\_\_\_
  - (4) 事前学習時使用教材(事前学習を行った場合のみ)  
講演者からの glossary、power point のデータ、研究概要 \_\_\_\_\_
10. 学校からの支給経費(該当がある場合): 交通費 宿泊費 謝金
11. その他特筆すべき事項: 生徒達が積極的に質問し、有意義な時間を過ごすことができた。